

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和4年12月1日 10時00分～11時25分

出席委員：柘植委員長・那須委員・下村委員

個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	担当部	出 席 者
1	決裁	公安委員会宛文書等の受理（14件）	総務部	公安委員会執務官
2	決定	自己情報開示請求に係る決定		
3	決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
4	決裁	激励の上申		
5	決裁	行政訴訟控訴の発生	警務部	訟 務 官
6	決裁	散弾銃の所持許可申請に対する不許可処分の実施	生活安全部	保 安 課 長
7	決裁	六代目山口組等に対する意見聴取結果を踏まえた特定抗争指定暴力団等としての指定及び官報による告示	刑事部 総務部	捜査第四課次長
8	報告	運転免許の行政処分に係る適正手続の担保の徹底	交通部	運転免許課長
9	決定	聴聞等の実施結果・決定 3件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

個別審議

1 公安委員会宛文書等の受理（14件）

公安委員会執務官から、
11月25日までに届いた公安委員会宛の文書等14件
について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動に関する申出」を警察
法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査を指示する旨
決裁した。

2 自己情報開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、
公安委員会宛の自己情報開示請求に係る決定案
について説明があり、原案どおり決定した。

3 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について説明があり、辞職及び後任者の委嘱について決裁した。

4 激励の上申

公安委員会執務官から、
高速道路交通警察隊
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

5 行政訴訟控訴の発生

訟務官から、
運転免許更新処分取消等請求控訴事件の発生
の概要及び今後の応訴方針について説明があり、決裁した。

6 散弾銃の所持許可申請に対する不許可処分の実施

保安課長から、
「愛知県公安委員会に対してなされた散弾銃所持許可申請 1 件につき、
銃砲刀剣類所持等取締法第 5 条第 1 項第 18 号及び第 5 条の 2 第 2 項第 2 号
に該当することから、不許可処分を実施する。」
旨の説明があり、決裁した。

7 六代目山口組等に対する意見聴取結果を踏まえた特定抗争指定暴力団等としての指定及び官報による告示

捜査第四課次長から、
「六代目山口組及び池田組について、新たに特定抗争指定暴力団等としての指定をする必要があることから、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 15 条の 2 第 1 項の規定による特定抗争指定暴力団等としての指定に係る意見聴取を開催したが、関係者の出頭はなかった。よって、特定抗争指定暴力団等としての指定を通知し、官報公示する。」
旨の報告があり、決裁した。

8 運転免許の行政処分に係る適正手続の担保の徹底

運転免許課長から、
運転免許の行政処分に係る適正手続の担保の徹底
について報告があった。

9 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許の取消処分に関する意見の聴取結果	1 件
風俗営業の営業停止処分に関する聴聞結果	1 件
○ 銃砲の所持許可取消処分に関する聴聞結果	1 件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和4年12月8日 9時00分～11時40分

出席委員：柘植委員長・河合委員・那須委員・下村委員・藤森委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	令和5年警察運営の基本目標等及び月別強調業務(案)	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長
2	第48回愛知県警察逮捕術大会の開催及び令和4年度全国警察逮捕術大会等の結果		
3	年末の安全なまちづくり県民運動の実施	生活安全部	地 域 部 長
4 報告	交通事故発生状況（令和4年11月末）	交通部	刑 事 部 長 交 通 部 長
5	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和4年11月中）	警備部	警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長 警察学校長
6	豊橋市における高病原性鳥インフルエンザへの対応		
7	北朝鮮人権侵害問題啓発週間における施策の推進		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（5件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	任期満了に伴う警察署協議会委員の委嘱		
3 報告	令和5年度春季組織改正等（案）	警務部	警 務 課 長
4 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定		住 民 サービス課長
5 決裁	苦情の調査結果（3件）		
6 報告	監察案件		首 席 監 察 官
7 決定	聴聞等の実施結果・決定 61件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

ア 令和5年警察運営の基本目標等及び月別強調業務(案)

警務部長から、

「令和5年警察運営の基本目標は、
『安心』して暮らせる『安全』な愛知の確立
とし、最重要課題を
暴力団の壊滅
交通死亡事故の抑止～減少傾向の定着～
県民の身近で発生する犯罪への的確な対応
とする。

また、重要課題については、

- 繁華街・歓楽街の安全安心の確保に向けた総合対策の推進
- 街頭活動の強化及び通学路に対する総合的な諸対策の推進
- 事件事故発生時における迅速的確な対応及び重要事件に対する
検挙活動の強化
- 薬物事犯や来日外国人犯罪への的確な対応
- 時代や情勢の変化に対応した迅速かつ適正な捜査の推進
- 各種テロ対策の推進及び緊急事態への迅速的確な対処
- 大規模災害に対する総合的な諸対策の推進
- 警察運営の合理化及び効率化並びにワークライフバランスの実
現に向けた取組の推進
- 優秀な人材の確保と育成、計画的な施設整備等警察活動を支え
る人的・物的基盤の強化
- 高い規律と士気を有する組織の確立

とする。」

旨の説明のほか、月別協調業務について説明があり、いずれも原案どおり
決裁した。

イ 第48回愛知県警察逮捕術大会の開催及び令和4年度全国警察逮捕術大会

等の結果

警務部長から、

「12月9日（金）、愛知県武道館において第48回愛知県警察逮捕術大会が開催される。」

旨の報告の他、

令和4年度全国警察逮捕術大会、全国警察拳銃射撃競技大会、全国警察柔道選手権大会及び全国警察剣道選手権大会の結果について報告があった。

委員から、全国警察拳銃射撃競技大会及び全国警察柔道選手権大会の結果について、

「素晴らしい結果である。今後の更なる活躍を期待したい。」

旨の発言があった。

(2) 生活安全部

年末の安全なまちづくり県民運動の実施

生活安全部長から、

「『あいち地域安全戦略2023』に基づき、県民総ぐるみ運動の一環として、12月11日（日）から20日（火）までの20日間、『年末の安全なまちづくり県民運動』を実施する。

この県民運動では、

特殊詐欺の被害防止

侵入盗の防止

自動車盗の防止

を運動重点として各種取組を展開し、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図る。」

旨の報告があった。

(3) 交通部

交通事故発生状況（令和4年11月末）

交通部長から、

「交通事故死者数は、11月中13人で前年同期比マイナス6人であった。11月中の交通死亡事故は前年比マイナス6人であるが、発生の構成としては、

- 高齢者
- 歩行者・自転車
- 魔の時間（午後5時から午後7時）

が多くを占めている。また、12月中の主な対策は、

- 年末の交通安全県民運動と連動した交通指導取締りの強化
- 年末に向けた交通事故抑止対策の強化「ラストスパート2022」
- 一斉取締り
- 企業と連携した反射材普及キャンペーン
- 運転シミュレータを活用した安全運転支援機能の体験会
白バイの集中運用
- 警察本部交通部員等の派遣

等である。」

旨の報告があった。

委員から、

「11月は大変努力したと思う。12月は何とか踏ん張っている感じ。年末まであと20数日となった。残りの全日、全力を傾けて交通死亡事故抑止対策に取り組んでもらいたい。」

旨の発言があった。

(4) 警備部

ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和4年11月中）

警備部長から、令和4年11月中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、

「令和4年11月中、10件の許可申請を受理して、全て許可した。」

旨の報告があった。

イ 豊橋市における高病原性鳥インフルエンザへの対応

警備部長から、豊橋市における高病原性鳥インフルエンザへの対応について、

- 発生の概要
愛知県の対応
- 県警の対応

について報告があった。

委員から、

「10年ほど前にも県内で鳥インフルエンザが発生していたとのことであるが、過去の事例を見れば、今後の拡がりが見えるはず。状況を注視し、県と連携しながらしっかり対応してもらいたい。」

旨の発言があった。

ウ 北朝鮮人権侵害問題啓発週間における施策の推進

警備部長から、

「12月10日（土）から16日（金）までは、国民の間に広く拉致問題等についての関心と認識を深めることを目的に設けられた、北朝鮮人権侵害問題啓発週間である。

警察では、

警察本部、警察署等における広報用ポスターの掲出
ケーブルテレビ、民放及び地域コミュニティラジオ放送を活用した啓発活動

県警ホームページ等による啓発活動

を実施する予定であり、あわせて、職員に対する教養を行う。」

旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（5件）

公安委員会執務官から、

12月2日までに届いた公安委員会宛の文書等5件について報告があり、公安委員会は、「犯罪捜査等に関する申出」を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査を指示する旨決裁した。

(2) 任期満了に伴う警察署協議会委員の委嘱

公安委員会執務官から、任期満了に伴う警察署協議会委員の委嘱について、「本年12月31日で任期満了となる44警察署協議会の委員について、各警察署から後任候補者として322人の推薦があり、そのうち240人に委嘱する。」旨の説明とともに、
各警察署の警察署協議会委員候補者一覧表の提示があり審議し、決裁した。

(3) 令和5年度春季組織改正等（案）

警務課長から、
令和5年度春季組織改正及び体制の見直しについて報告があった。

(4) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
障害給付金不支給裁定
について説明があり、原案どおり裁定した。

(5) 苦情の調査結果（3件）

住民サービス課長から、公安委員会宛の「犯罪捜査等に関する苦情」、「警察官の言動に関する苦情」及び「警察官の対応に関する苦情」について、調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(7) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する聴聞等結果	59件
○ 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果	2件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和4年12月15日 9時00分～11時40分

出席委員：柘植委員長・河合委員・那須委員・下村委員・藤森委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	令和4年度警察官（A）及び警察官（B）第2回採用候補者試験の実施結果	警 務 部	本 部 長 本 部 長 警 務 部 長 警 務 部 長 刑 生 参 事 官 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部 長 情報通信部 長 警 察 学 校 長
2	第48回愛知県警察逮捕術大会の結果		
3	主要事件の発生・検挙	刑 事 部	
4	主要事件の検挙		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者	
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（4件）	総 務 部	公安委員会事務局	
2	報告 岡崎警察署留置施設における被留置者の死亡		総 務 部 長 警 務 部 長 留置管理課長	
3	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定	警 務 部	住民サービス課長	
4	決裁 苦情の調査結果（3件）			
5	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求		訟 務 官	
6	裁決 運転免許停止処分に対する審査請求			
7	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（2件）			
8	裁決 放置違反金納付命令に対する審査請求			
9	決裁 愛知県安全なまちづくり条例施行規則の一部改正		生 活 安 全 部	生活安全総務課長
10	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果			人身安全対策課長
11	報告 愛知県内におけるサイバー犯罪情勢	サイバー犯罪対策課長		
12	決裁 指定暴力団六代目山口組等に対する特定抗争指定暴力団等に係る指定期限の延長及び官報による告示	刑 事 部	捜査第四課長	
13	決裁 ヤードにおける盗難自動車の解体の防止に関する条例施行規則の一部改正		国際捜査課長	
14	決裁 愛知県道路交通法施行細則の一部改正	交 通 部	交通規制課長	
15	決定 聴聞等の実施結果・決定 69件	総 務 部	首席聴聞官 聴 聞 官	

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

ア 令和4年度警察官（A）及び警察官（B）第2回採用候補者試験の実施結果

警務部長から、

令和4年度警察官（A）及び警察官（B）第2回採用候補者試験の実施結果

について報告があった。

委員から、

「警察官に採用されてから1～2年後の若手警察官でも良いので、出身大学に赴いて学生に対して警察の話をするだけでも採用勧奨活動としての効果が望めると思う。是非、そうした取組を一層進めてもらいたい。」旨の発言があった。

また、委員から、

「いずれにしても警察官を採用できなくて、警察官が街からいなくなるような事態になっては困る。各種の対策をよろしくお願いしたい。」旨の発言があった。

イ 第48回愛知県警察逮捕術大会の結果

警務部長から、

第48回愛知県警察逮捕術大会の結果
について報告があった。

委員から、

「逮捕術大会は警察固有の競技である。初めて見学したが、まさに肉弾戦であって、非常に驚いた。見学した感想としては、各選手が所属を

代表してという気持ちが見て取れた。逮捕術の技能向上に加えて所属の団結を図るために効果的であると感じた。今回は観戦者がまばらであったが、早くコロナ禍以前のように観戦者が大勢の中で大会ができるようになれば良いと思う。」

旨の発言があった。

(2) 刑事部

ア 主要事件の発生・検挙

刑事部長から、

名古屋市中区東桜二丁目地内における女性被害殺人事件の発生・検挙概要

について報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

空き家を対象に侵入盗を繰り返す外国人グループの検挙概要について報告があった。

委員から、

「これで侵入盗の発生が減ると良い。引き続き、侵入盗の抑止に向けた検挙活動をよろしく願いしたい。」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（４件）

公安委員会執務官から、

12月9日までに届いた公安委員会宛の文書等4件について報告があり、決裁した。

(2) 岡崎警察署留置施設における被留置者の死亡

総務部長及び警務部長から、
岡崎警察署留置施設における被留置者の死亡
について報告があった。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定
について説明があり、原案どおり裁定した。

(4) 苦情の調査結果（3件）

住民サービス課長から、公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」及
び「警察官の対応に関する苦情」について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(5) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(6) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(7) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(8) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(9) 愛知県安全なまちづくり条例施行規則の一部改正

生活安全総務課長から、

「道路運送車両法の一部を改正する法律により、令和5年1月1日以降順次電子化された自動車検査証が交付されることとなる。

愛知県安全なまちづくり条例第26条第1項では、『普通自動車を譲り受け又は借り受けようとする者は、その普通自動車の自動車登録番号標等に記載された自動車登録番号等が自動車検査証に記載されたそれらの番号と一致することの確認を行わなければならない。』と規定されていることから、関係条項の整備を行う。」

旨の説明があり、決裁した。

(10) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施について、

「令和4年11月中は、面会等要求、粗野又は乱暴な言動等を理由に7件の緊急禁止命令盗等を実施した。また、面会等要求、押し掛け等を理由に18件の警告を実施した。」

旨の報告があった。

(11) 愛知県内におけるサイバー犯罪情勢

サイバー犯罪対策課長から、
愛知県内におけるサイバー犯罪情勢
について報告があった。

(12) 指定暴力団六代目山口組等に対する特定抗争指定暴力団等に係る指定期限
の延長及び官報による告示

捜査第四課長から、
「指定暴力団六代目山口組等については、抗争が終結したと認められな
いなどの理由から、特定抗争指定暴力団等として指定する期限を延長し、
その旨を官報公示する。」
旨の説明があり、決裁した。

(13) ヤードにおける盗難自動車の解体の防止に関する条例施行規則の一部改正

国際捜査課長から、
「道路運送車両法の一部を改正する法律により、令和5年1月1日以降
順次電子化された自動車検査証が交付されることとなる。
電子化された自動車検査証には、『所有者の氏名・住所』等がICタグ
に記録され、券面に記載されなくなるため、自動車解体業者が相手方から
自動車を引き取った場合には、当該自動車等の『所有者の氏名又は名称』
等の項目を記録しておく義務があることから『ヤードにおける盗難自動車
の解体の防止に関する条例施行規則』に定める『引取記録』に係る様式に
ついて改正を行う。」
旨の説明があり、決裁した。

(14) 愛知県道路交通法施行細則の一部改正

交通規制課長から、

「道路運送車両法の一部を改正する法律により、令和5年1月1日以降順次電子化された自動車検査証が交付されることとなる。

電子化された自動車検査証の券面には、駐車許可等の許認可事務で必要な自動車検査証の有効期間、所有者の氏名・住所、使用者の住所、使用の本拠の位置等が記載されなくなるため、『愛知県道路交通法施行細則』の許認可事務に係る添付書類について改正を行う。」

旨の説明があり、決裁した。

(15) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する聴聞等結果 68件

○ 迷惑行為防止条例に基づく再発防止命令に関する聴聞結果 1件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和4年12月22日 9時00分～11時20分

出席委員：河合委員・那須委員・下村委員・藤森委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	初詣に伴う雑踏警備の実施	地域部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長 警 察 学 校 長
2	令和5年「110番の日」における広報活動の実施		
3	2023痴漢盗撮撲滅メッセージ動画の制作		
4	警察署に対する育児休業等取得支援制度の試行実施	刑事部	
5	警護警備の実施	警備部	
6	豊橋市における高病原性鳥インフルエンザへの対応		
7	1月の行事予定[書面報告]	警務部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（31件）	総務部	公安委員会執務官
2	決裁 警察署協議会委員委嘱者の変更（2件）		
3	報告 総合広報誌「View愛知のまもり」令和5年版の作成		広報課長
4	報告 岡崎警察署における被留置者の死亡事案に係る調査状況等	警務部	警 務 部 長
5	決裁 苦情の調査結果（2件）		住民サービス課長
6	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求		訟 務 官
7	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（2件）		
8	裁決 放置違反金納付命令に対する審査請求		
9	裁決 自己情報一部開示決定に対する審査請求		
10	報告 警察職員等の援助派遣（3件）	警備部	警 備 課 長
11	決定 聴聞等の実施結果・決定 62件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

柘植委員長が所用で欠席のため、河合委員が代行を務め議事を進行した。

1 全体審議

(1) 地域部

ア 初詣に伴う雑踏警備の実施

地域部長から、

「年末から年始にかけての初詣において、特に多くの人出が予測される神社仏閣に対し、必要な警戒体制をとり、雑踏事故の発生を防止するため、12月31日（土）から令和5年1月3日（火）までの4日間、雑踏警備を実施する。」

旨の報告があった。

委員から、

「韓国の梨泰院（イテウォン）の事故もあった。初詣では、人出が増加すると予想されている。安全確保に向けて、しっかりとお願いしたい。」旨の発言があった。

イ 令和5年「110番の日」における広報活動の実施

地域部長から、

「昨年中の全110番通報のうち約4分の1が不要不急な通報であった。そこで、来年1月10日の「110番の日」に「適正利用」を促進することを目的に広報を実施する。主な活動重点は、

適正利用促進の広報

「110番映像通報システム」の周知を図るための広報
虚偽・いたずら等通報者に対する警告措置

である。」

の報告があった。

ウ 2023痴漢盗撮撲滅メッセージ動画の制作

地域部長から、

「痴漢盗撮撲滅の社会的機運を醸成し、同種被害を防止することを目的に、現役の高校生に制作を依頼し、若い感性と高い創造力を生かし、被害者目線に立った痴漢盗撮撲滅メッセージ動画を制作した。」

旨の報告があった。

委員から、

「動画は短いながら痴漢被害に遭わないポイントが入っており、大変良いものだった。是非、広く周知していただきたい。」

旨の発言があった。

(2) 刑事部

警察署に対する育児休業等取得支援制度の試行実施

刑事部長から、

「刑事部門における男性の育休取得率は、他部門に比べ低調であり、とりわけ警察署の刑事課においては、育児休業等の取得による他の職員への負担を考慮し、当該取得をためらう職員が潜在するものと考えられる。

また、今後の定年引上げに伴い、介護の負担を抱える職員が増加することも予想されるところ、刑事課員が仕事と家庭を両立するため、真に必要な休暇が取得できる職場環境の醸成を図る。」

旨の報告があった。

委員から、

「昨年から県警察における男性職員の育児休業取得が随分と進んできた。今回の施策も含めて、今後ともいろいろと工夫をしながら更に取組を進めてほしい。」

旨の発言があった。

(3) 警備部

ア 警護警備の実施

警備部長から、
警護警備の実施
について報告があった。

イ 豊橋市における高病原性鳥インフルエンザへの対応

警備部長から、
「本年12月4日（日）及び7日（水）、豊橋市の家きん農場で確認された高病原性鳥インフルエンザについては、愛知県、豊橋市、陸上自衛隊等が殺処分、消毒等を実施し、同月15日（木）に全ての防疫措置を終了した。今後、順次、搬出制限区域及び移動制限区域の解除が予定されている。」
旨の報告があった。

(4) 警務部

1月の行事予定（書面報告）

警務部から、
1月の行事予定
について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（31件）

公安委員会執務官から、
12月16日までに届いた公安委員会宛の文書等31件
について報告があり、決裁した。

(2) 警察署協議会委員委嘱者の変更（2件）

公安委員会執務官から、

「12月8日に決定した警察署協議会委員の委嘱予定者のうち2警察署から各1名について変更の申出があったため、各警察署からの新たな推薦者を委嘱する。」

旨の説明があり、決裁した。

(3) 総合広報誌「View愛知のまもり」令和5年版の作成

広報課長から、

「愛知県警察の組織運営や活動の実態を県民に紹介し、警察活動への理解と協力を確保するとともに、警察官及び警察職員の採用活動に活用するため、総合広報誌『View 愛知のまもり』令和5年版を作成した。」

旨の報告があった。

(4) 岡崎警察署における被留置者の死亡事案に係る調査状況等

警務部長から、

岡崎警察署における被留置者の死亡事案に係る調査状況等について報告があった。

(5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」2件について、

調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分にする審査請求について、

請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(7) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(8) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令にする審査請求について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(9) 自己情報一部開示決定に対する審査請求

訟務官から、自己情報一部開示決定にする審査請求について、請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(10) 警察職員等の援助派遣（3件）

警備課長から、

「12月2日付けで福井県公安委員会から、12月15日付けで三重県公安委員会及び長野県公安委員会から、それぞれ本県公安委員会に対して警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員等の援助要求があり、本部長専決として所要の警察職員等を派遣する。」

旨の報告があった。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する聴聞等結果 59件
- 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 3件

について報告があり、行政処分を決定した。